

# 桜すくら

S A K U R A S A K U R A

新任のご挨拶 | p1

新病院プロジェクト | p2

新入職員紹介 | p3-4

2022年度のデータ | p5-6

薬剤師くすりの部屋 | p7



## 新任のご挨拶

順心リハビリテーション病院

事務長代理 **松本 有史**



この4月1日付で事務長代理に就きました松本有史と申します。

14年前、私は理学療法士として入社しこれまでリハビリ業務に従事してまいりました。このたび、事務長代理という組織の核となるべく重要な職務を頂きましたが、まだまだ知識、経験不足であります。皆様の更なるご指導、ご協力を頂きましてこの職責を果たせるよう努力してまいります。

ご案内のとおり、当院は「質の高いリハビリテーションを通して地域医療に全力をつくす」を理念とし、地域の高齢者医療とリハビリテーションの普及充実に努めてまいりました。とりわけ、地域とともに歩む病院として、今日までその役割を果たすことができましたのも、地域の医療機関の先生方の多大なご支援、ご協力の賜物と心から感謝しております。これからも、地域に密着した病院づくりに全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願いする次第です。

順心リハビリテーション病院

看護師長主席 **小林 江利子**



この4月より看護師長主席として着任しました、小林江利子と申します。順心病院では2002年に入社し約20年間急性期で過ごして参りました。回復期に関しては未知の世界で右も左も分からない状態ですが、病院理念と共に看護部理念の「患者さまの回復を支援し、地域に信頼される看護を提供します」という思いをもとに患者さまへ思いやりの心を持ち、安全と安心、信頼を高める看護を提供していきたいと考えております。

さらに今年はコロナ禍で開催できなかった研究交流会を、この加古川北（神野）エリアが担当することになり、チーム一丸となって取り組んでおります。

新病院設立移転に向けてもプロジェクトが再起動し、患者・家族様に喜んで頂けるような病院を目指して話し合いを重ねています。

微力ながら精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。



# REBORN



新病院プロジェクト

計画始動中

## リハビリテーションの未来がここに!!

新病院の基本コンセプトは最大限の生活機能回復を目指し最新のリハビリテーションサービスを提供するとともに、災害と感染症に対して強い病院です。

患者様一人ひとりの個別ニーズに合わせ満足いただける入院環境を提供するとともに、最新のIoT技術を取入れ未来志向型の病院へと生まれ変わります。

### 第15回順心会・のじぎく福祉会研究交流会に向けて

新型コロナウイルス流行の為、令和2年から中止していた順心会、のじぎく福祉会合同での研究交流会ですが、この度4年ぶりに開催に向けて動き出しました。

日時 令和6年1月27日(土)

会場 ホテルオークラ神戸 (兵庫県神戸市中央区波止場町2番1号)

内容 演題発表、情報交換会、アトラクション その他

参加対象 社会医療法人社団順心会、社会福祉法人のじぎく福祉会、関西看護医療大学

順心リハビリテーション病院では11月上旬、白寿苑では7月、10月に院内選考会を実施し、研究交流会で発表する演題が決まります。今年度は神野エリアが事務局となっていますので、職員の皆様のお力と知恵をお借りしながら準備を進めております。今後感染状況がどのように経過していくのか未知な部分は多いですが、安全で盛大な交流会となるよう事務局スタッフ中心に神野エリアで一丸となり取り組んでいきます。





# 新入職員 紹介



## 理学療法士

患者様により良いリハビリを提供できる理学療法士になります。



## 理学療法士

患者様が安心、安全に生活できるようリハビリを提供していきたいです。



## 理学療法士

退院後の生活を充実したものにできるような理学療法士を目指していきたいと思えます。



## 理学療法士

1人でも多くの患者様を笑顔に出来るような理学療法士を目指していきたいです。



## 理学療法士

患者様が安心してリハビリを提供できるよう目指していきたいと思えます。



## 理学療法士

患者様や職員の皆様に信頼して頂ける理学療法士を目指します。



## 理学療法士

患者様1人1人に向き合い、最適なリハビリを提供できるよう努めます。



## 理学療法士

患者様と患者様のご家族様から信頼して頂ける理学療法士を目指します。



## 理学療法士

患者さまに寄り添い信頼して頂ける理学療法士を目指します。



## 作業療法士

患者様の想いや感情を大切に、信頼される作業療法士を目指します。



## 作業療法士

患者様の個性に焦点を当て、人物像を大事にするセラピストを目指します。



## 作業療法士

個人に合わせた、最適なリハビリを提供できるセラピストを目指します。

# 新入職員 紹介



作業療法士

患者様に向き合い、信頼されるセラピストを目指します。



作業療法士

患者様の気持ちに寄り添い、安心安全なリハビリを提供できるセラピストを目指します。



言語聴覚士

患者様の気持ちに寄り添える言語聴覚士になれるよう、日々精進していきたいと思えます。



言語聴覚士

患者様や周りの方々の今後を見据えた提案ができる言語聴覚士を目指します。



言語聴覚士

患者様に最良のリハビリが提供できるよう、日々研鑽に励んでいきます。



言語聴覚士

1日でも早く一人前の言語聴覚士として働けるよう、日々精進していきたいと思えます。



言語聴覚士

患者様の退院後の生活を見据え、言語聴覚士として寄り添えるよう精進していきます。



看護師

患者様の思いに寄り添った看護を目指していきたいと思えます。



看護師

患者を身体的・精神的・社会的の3側面から捉え、個別性のある看護を行いたい。



看護師

患者様の声に耳を傾け患者様1人1人に寄り添った看護師になれるよう努めていきます。



看護師

患者・家族様の目標に寄り添った丁寧な看護を提供していきたいと思えます。



介護福祉士

「またこの人にケアをして欲しい。安心だ」と思って頂ける丁寧な支援をし続けていきたい。



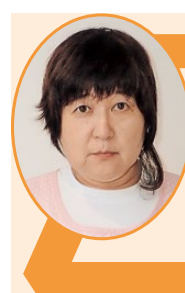
社会福祉士

患者様に寄り添えるような相談員になれるよう、一つ一つの業務を丁寧に頑張ります。



保育士

家庭的な雰囲気の中子どもたちがのびのびと過ごせたらと思っています。



保育士

笑顔と素直な気持ちを忘れず、保育に携わっていききたいです。宜しくお願いします。



# 2022年度のデータ

## 回復期リハビリテーション病棟のFIM利得の状況

FIM		2021年度			2022年度			2022年度 全国平均
		回リハ病棟 入院料1		回リハ病棟 入院料3	回リハ病棟 入院料1		回リハ病棟 入院料3	
全 体	入院時FIM	47.4		46.3	42.5		43.6	64.9
	退院時FIM	52.2		73.7	66.5		64.7	89.2
	<b>利得</b>	<b>24.3</b>		<b>27.7</b>	<b>24.1</b>		<b>25.8</b>	<b>24.3</b>
脳血管疾患	入院時FIM	55.3		54.5	47.5		50.5	59.5
	退院時FIM	79.4		81.3	71.3		73.2	83.5
	<b>利得</b>	<b>24.1</b>		<b>26.2</b>	<b>23.8</b>		<b>22.7</b>	<b>24.3</b>
運動器疾患	入院時FIM	51.4		46.7	47.2		43.5	70.7
	退院時FIM	76.4		76.0	72.8		70.2	96.4
	<b>利得</b>	<b>25.0</b>		<b>28.1</b>	<b>25.6</b>		<b>26.7</b>	<b>25.7</b>
廃用症候群	入院時FIM	40.0		35.2	23.0		35.0	56.4
	退院時FIM	79.0		51.7	53.0		64.7	74.7
	<b>利得</b>	<b>39.0</b>		<b>16.5</b>	<b>30.0</b>		<b>29.7</b>	<b>18.3</b>

FIM(機能的自立度評価法)：日常的な基本動作が自分でできているかを評価するもので高いほど自由度が高い 126点満点  
 利得：入院期間内に日常生活活動(FIM)が改善した点数(退院時FIM-入院時FIM)  
 全国平均データは、回復期リハビリテーション病棟協会調査報告書より抜粋

## 回復期リハビリテーション病棟でのリハビリテーション実施時間数

1日平均 リハ時間	2021年度						2022年度						2022年度 全国 1日平均
	回リハ病棟 入院料1			回リハ病棟 入院料3			回リハ病棟 入院料1			回リハ病棟 入院料3			
	平日	休日	平均	平日	休日	平均	平日	休日	平均	平日	休日	平均	
リハ単位数	7.89	7.91	7.89	7.76	7.82	7.77	7.42	7.41	7.42	7.54	7.51	7.54	6.3
実施時間(分)	158	158	158	155	156	155	148	148	148	151	150	151	126

リハ単位：1単位は20分  
 全国平均データは、回復期リハビリテーション病棟協会調査報告書より抜粋

## 医療療養病棟でのリハビリテーション実施時間数

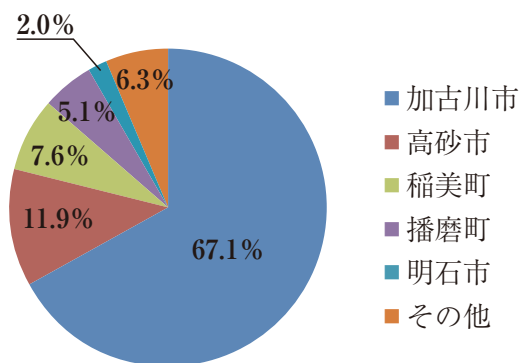
1日平均リハ時間	2021年度	2022年度
	医療療養病棟	
リハ単位数	2.5	2.8
実施時間(分)	50.5	56.9

リハ単位：1単位は20分

## 新規入院患者

総数	700名
回復期リハビリテーション病棟	581名
医療療養病棟	119名

## 居住地別割合



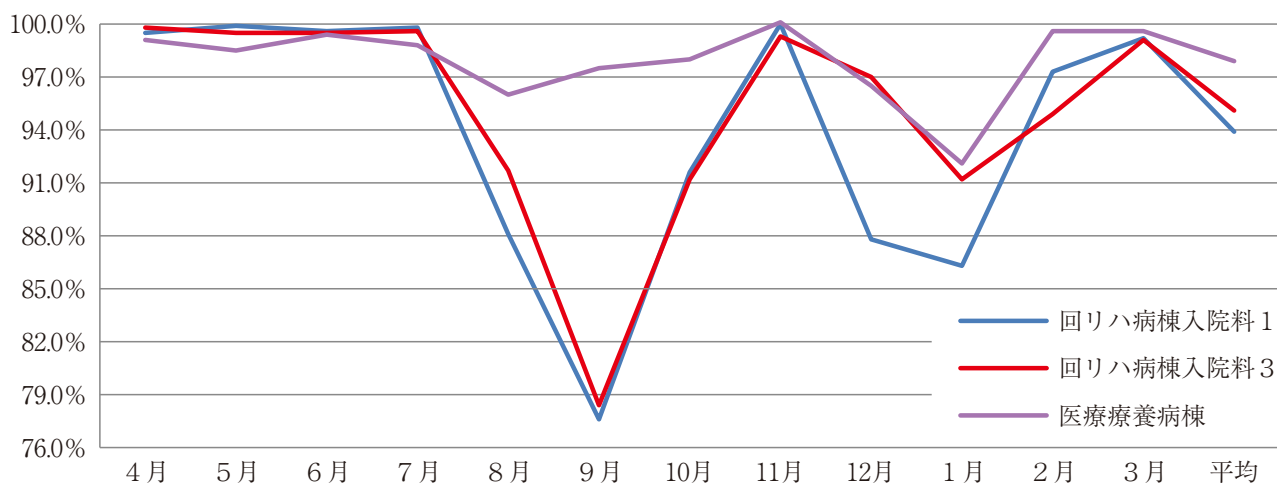
## 平均年齢

回復期リハビリテーション病棟	77.8歳
医療療養病棟	81.4歳

## 平均在院日数

R 2 年度			R 3 年度		
回りハ病棟入院料1	回りハ病棟入院料3	医療療養病棟	回りハ病棟入院料1	回りハ病棟入院料3	医療療養病棟
67.7	66.3	137.4	65.1	71.1	174.6

## 病床利用率



## 回復期リハビリテーション病棟の新規入院患者の疾患別割合

疾患別区分	当院	全国
脳血管疾患	52.5%	43.8%
運動器疾患	31.8%	40.0%
廃用症候群	11.4%	8.0%
神経・筋・靭帯損傷	0.0%	1.8%
股・膝関節置換術後	4.3%	6.5%

(全国はR 4年8月データを使用)

## 回復期リハビリテーション病棟の退院経路

退院経路	当院	全国
自宅	72.7%	66.0%
老健施設・福祉施設	8.4%	17.6%
院内他病棟・転院	9.2%	8.4%
転院・転棟(急変により)	8.2%	8.0%
死亡	1.5%	

(全国はR 4年8月データを使用)

# 薬 剤 師 < す り の 部 屋



## お薬、もらいすぎていませんか？－ポリファーマシーについて－

### ●ポリファーマシーとは

ポリファーマシーとは「Poly（多くの）」と「Pharmacy（薬剤）」からなる造語です。

単に一度に使用する薬の数が多い「多剤併用」ではなく、それによって有害な事象が起きている、あるいは起きやすい状態をいいます。多剤併用による薬の飲み間違いや、薬が余ってしまう残薬の発生なども含まれます。

何種類以上の薬を併用しているとポリファーマシーになるかという明確な定義はありませんが、薬の数が増えれば増えるほど発生する確率は上がり、高齢者では6剤以上になると薬害有害事象が発生しやすくなると報告されています。

### ●ポリファーマシーの影響

高齢者は、多くの薬を使うと副作用が起りやすだけでなく、重症化しやすくなります。起りやすい副作用はふらつき・転倒です。これらは薬を5つ以上使う高齢者の4割以上に起きているという報告があります。その他に、物忘れ、うつ、せん妄、食欲低下、便秘、排尿障害などが起りやすくなります。

### ●高齢者の薬との付き合い方

#### ◎自己判断で薬の使用を中断しない

「多すぎる薬は減らす」ことが大事ですが、「薬を使わなくていい」ということではなく、「きちんと使うこと」、そして「自己判断でやめないこと」が大切です。薬をのみ忘れてたり、勝手にやめることによるトラブルも非常に多いので、絶対に自己判断による中断は避けましょう。

#### ◎むやみに薬をもらわない

医療機関は病気や健康をみてもらうところで、薬をもらいに行くところではありません。

かかりつけ医や、かかりつけ薬局をもち、自分の病気と服用している薬をすべて把握してもらい、飲み残している薬、飲み忘れてしまう薬、介護者が飲ませにくい薬があれば、本当に必要な薬かどうか検討してもらいましょう。

## 基本理念

質の高いリハビリテーションを通して地域医療に全力をつくす

## 基本方針

1. 患者さま、ご家族さまの権利と要望を尊重し、安全・納得のいく医療・生活リハビリテーションをめざします。
2. 地域連携を密にし、チーム医療によるサービスの継続・向上をめざします。
3. 人材育成、成長に向けて教育研究の推進を図ります。
4. 経営参画意識をもって業務を遂行します。
5. 在宅系サービスと連携して、地域リハビリテーションを推進します。

## 病院概要

建物構造／鉄筋コンクリート4階

病床数／180床

2階・3階(回復期リハビリテーション病棟)120床  
4階(医療療養病棟)60床

## 地域連携室

TEL：079-438-3205

FAX：079-438-3206

平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:00

広報誌に関する問い合わせその他ご意見等ありましたら  
まずは上記までお電話ください。

## 社会医療法人社団 順心会 順心リハビリテーション病院

〒675-0005 兵庫県加古川市神野町石守1632

TEL(079)438-2200 FAX(079)438-6085